

授業科目 医療統計学

【担当教員名】 柴山 純一		対象学年	2	対象学科	情報
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
○		◎			
【概要】 医療情報の活用に不可欠な、情報のデータベース化と統計学的手法による分析方法を学習し、医療統計資料について適切な運用、解釈ができるようになることを目標とする。					
【行動目標：SBO】 1. 収集したデータを整理し、要約することができる 2. 病院業務でよく用いられる統計資料を適切に解釈することができる 3. 標本抽出の考え方とその背景にある確率論の基本について説明できる 4. 統計学的推定と統計学的検定の考え方を理解し、データに応じた適切な解析方法を選択できる 5. 根拠に基づく医療（EBM：Evidence-Based Medicine）の考え方を理解し、よく用いられるデザインや評価指標について概説できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	統計学とは			1-5	
2	データの要約 1			1, 2	
3	データの要約 2			1, 2	
4	標本抽出と確率論 1			3	
5	標本抽出と確率論 2			3	
6	統計的推定 1			3, 4	
7	統計的推定 2			3, 4	
8	統計的検定 1			3, 4	
9	統計的検定 2			3, 4	
10	回帰分析			3, 4	
11	分散分析			3, 4	
12	根拠に基づく医療（EBM）の基礎			5	
13	病院の統計資料 1			1, 2	
14	病院の統計資料 2			1, 2	
15	まとめ			1-5	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		診療情報管理士テキスト 診療情報管理 111 専門・診療情報管理編 第5版		社団法人日本病院会	2012・6,300円
参考書		ファーストブック 統計解析がわかる 入門統計解析 医学・自然科学編	涌井良幸、涌井貞美 松原望	株式会社技術評論社 東京図書	2010・1,880円＋税 2007・3,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席状況、学習姿勢、課題、レポート、試験に基づき総合的に判断する。		【履修上の留意点】 教科書をベースに適宜、板書・視覚教材を援用しながら講義を行う。講義外の自主的な学習を推奨する。 講義進行や他者の学習の妨害行為を行う者に対しては単位を認定しない。 第1回、9回、10回、11回、12回の内容については瀧口徹（医療情報管理学科 教授）が担当する。			